

【概要】

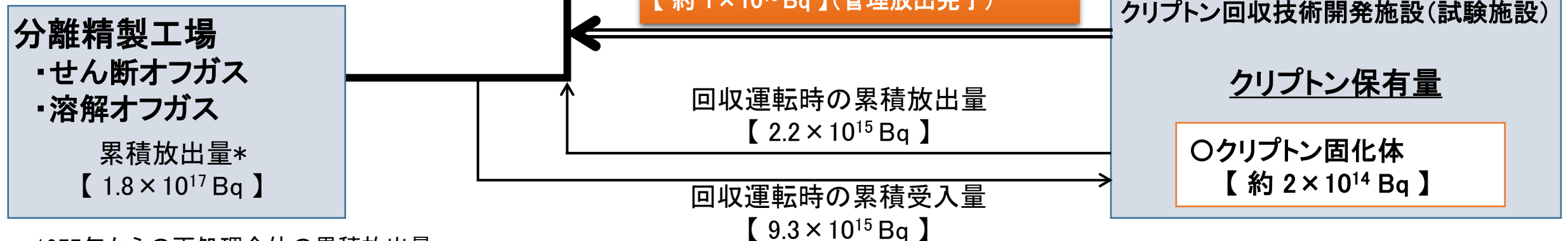
- クリプトン回収技術開発施設では、使用済燃料の再処理で発生した放射性クリプトンガスのうち、一部を試験のために回収、貯蔵してきたが、貯蔵しているクリプトンガスについて今後使用する計画がないことから、施設の安全性向上のため、放出量を管理しながら安全に放出した。
- 管理放出は、令和4年2月14日から開始し、令和4年4月26日に完了。



クリプトン回収技術開発施設



クリプトン貯蔵シリンダ



* 1977年からの再処理全体の累積放出量。
(処理量: 約1140 tU)

注) 累積放出量は放射能の減衰等により、累積受入量より少ない。